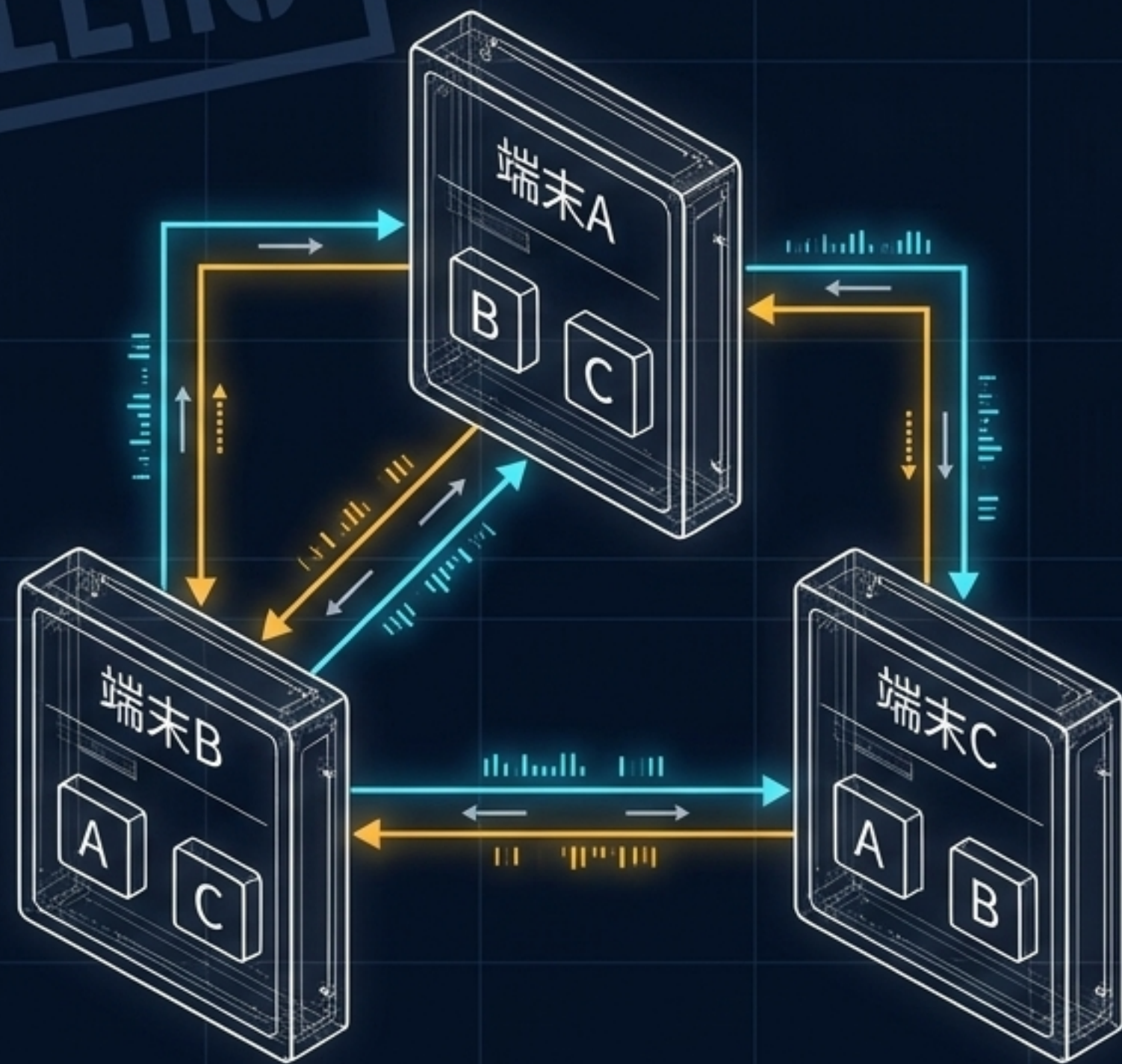


応用情報技術者試験 設問1 攻略ガイド

答えを導き出すための「ヒント」と
「思考プロセス」を徹底解剖



※本資料に直接の解答は記載されていません。自らの論理で真実にたどり着くための調査ファイルです。

今回のミッション：2つの謎を解明せよ

MISSION SPECS

- (1) 状態遷移図の空欄【a】
【b】～【c】を埋める
(本文中の字句を使用)
- (2) 下線①「端末Bが接続要求を受け付けられない」条件を特定する (30字以内)

[]

OUR STRATEGY



Objective 1:

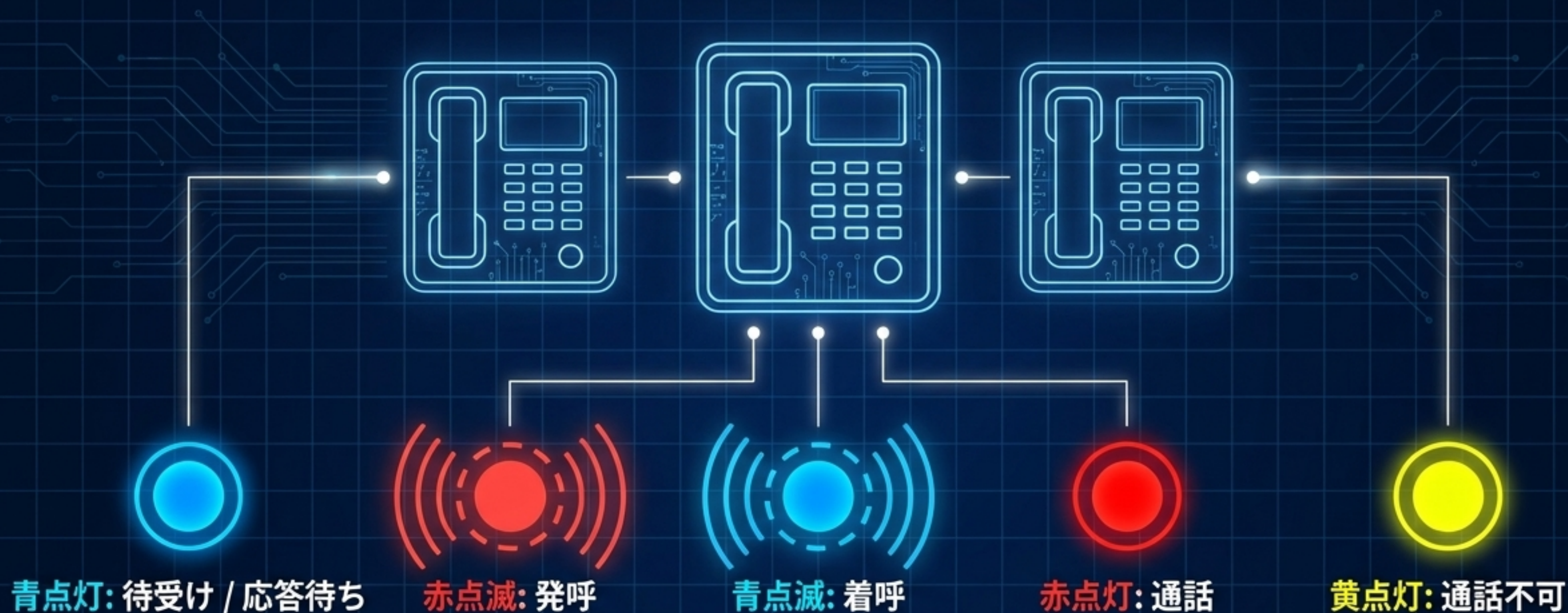
状態遷移図の「矢印」を本文の「行動」とリンクさせる。



Objective 2:

表の定義から「逆算」して条件を導き出す。

前提知識：システムを支配する基本ルール



通信は全てネットワーク経由。状態変化は必ず「イベント（トリガー）」によって引き起こされる。

第一の謎：状態遷移図の空欄を追跡する

[現在の状態] + [イベント (空欄)] = [次の状態]

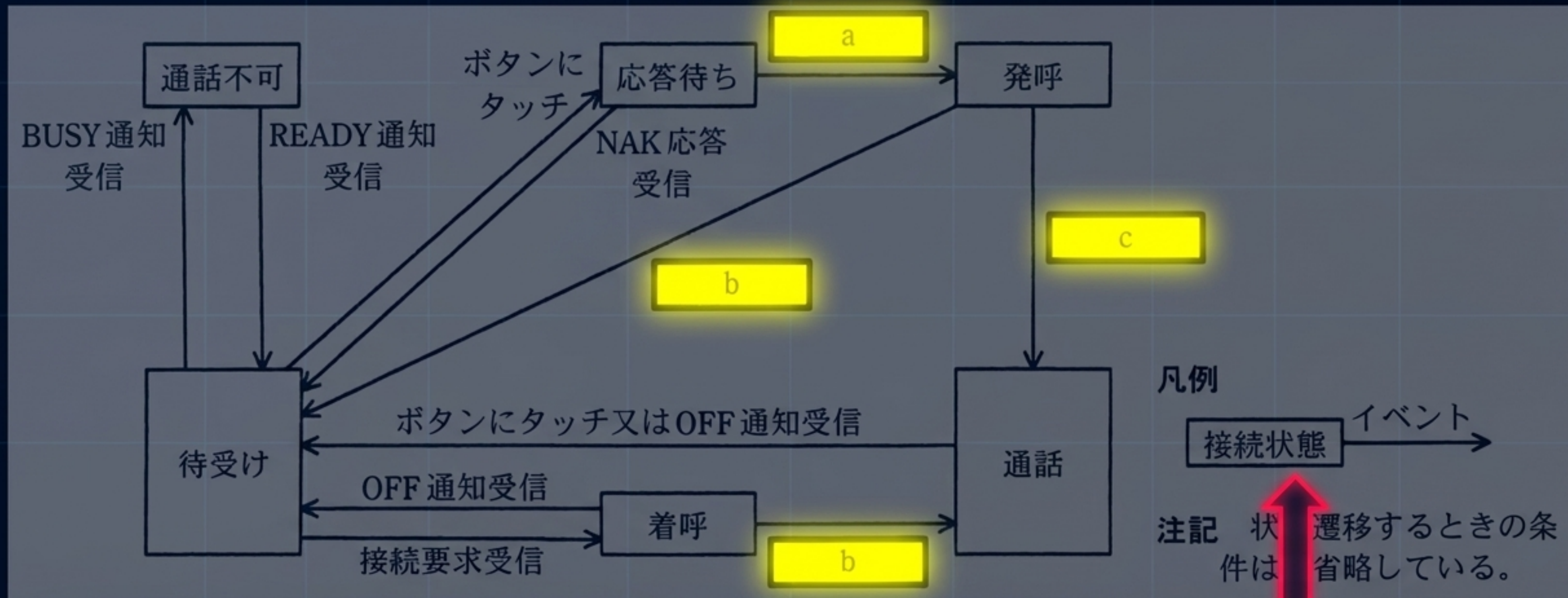


図2の矢印は、何かが起きた瞬間を表す。空欄に入るのは「誰かがボタンを押した」か「ネットワークから何かを受信した」かのどちらかだ。本文の該当箇所を探し出せ。

ターゲット [a] : 待つ状態から、呼び出す状態へ



Evidence Card

「端末Aは『○○○○○』を受信すると、...
送信後、端末Aは接続状態を発呼にして...」

Hint: 端末Aが「応答待ち」の状態から「発呼」に切り替わる直前、
何を受信したと書かれているか？本文(1)の段落を凝視せよ。



ターゲット [b] : 2つの異なる遷移を引き起こす共通トリガー



Evidence Cards 1

(2)「利用者が端末Aで青点滅しているボタンBに『○○○○○』すると...待受けにして...」

Evidence Cards 2

(3)「利用者が端末Bで赤点滅しているボタンAに『○○○○○』すると...」

Hint: 図2の中で [b] は二箇所が存在する。つまり、全く別の状態からでも発生しうる「利用者の物理的なアクション」を指している。

ターゲット [c] : 通話を開始するための最終シグナル



「端末Aは『○○○○』を受信すると、
…端末Aは接続状態を通話にして…」



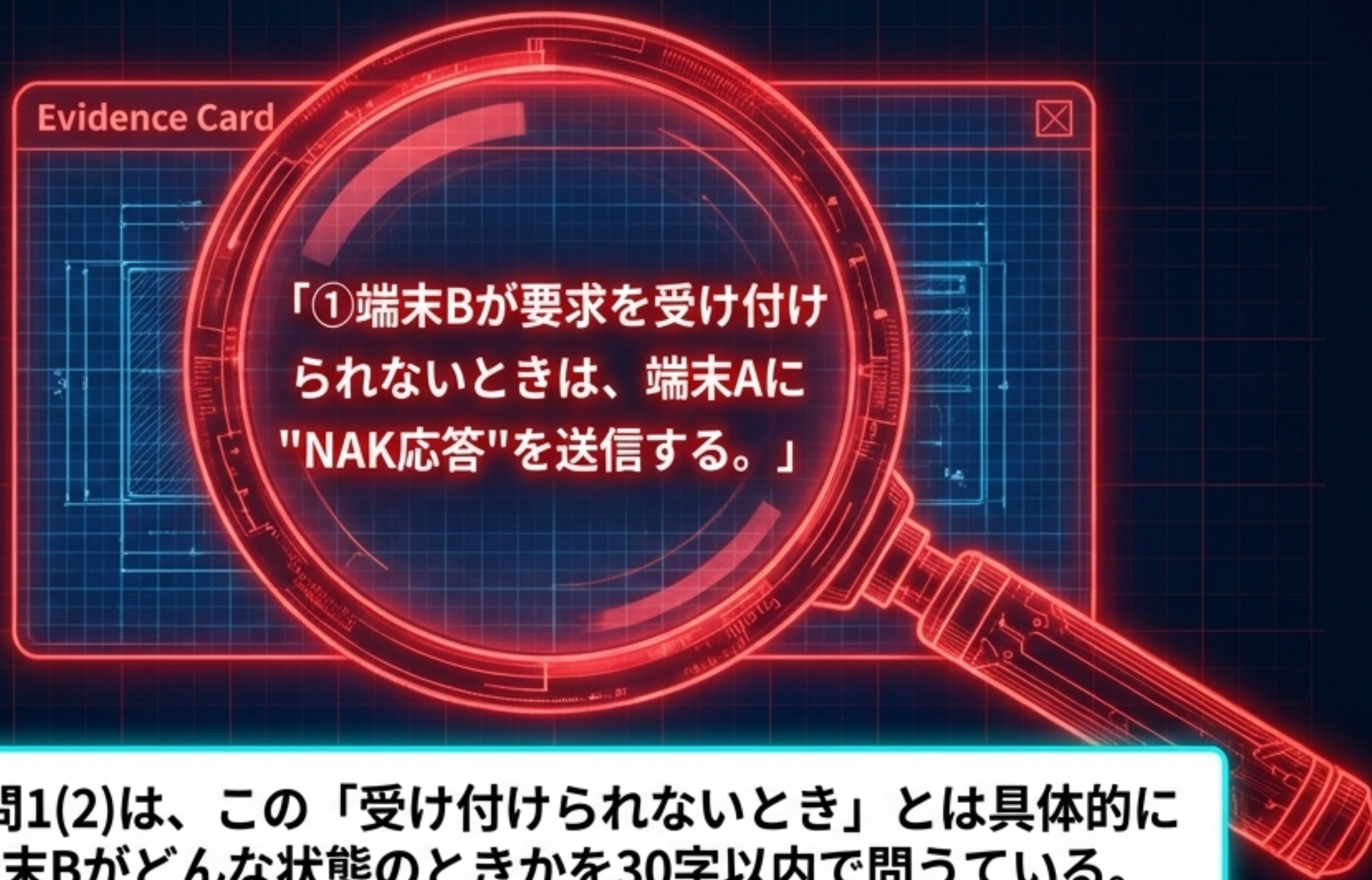
Hint: 端末Bが電話に出た。その時、待ち続けていた端末Aはネットワーク経由で
どの通知を受け取って「通話」状態に移行したか？

捜査資料の統合：空欄 [a]~[c] の照合マトリクス

[空欄]	[遷移元の状態] → [遷移先の状態]	[検索すべき本文段落]	[アクションの性質]	
[a]	応答待ち → 発呼	(1) 端末Aからの…	何かの「受信」	☐
[b]	発呼→待受け / 着呼→通話	(2) 発呼の取消し 等	利用者の「物理操作」	☐
[c]	発呼 → 通話	(3) 端末Bでの…	何かの「受信」	☐

本文の記述とこのマトリクスを完全に一致させるパズルのピースを見つけ出せ。

第二の謎：通信拒否（NAK）の条件を特定せよ



設問1(2)は、この「受け付けられないとき」とは具体的に
端末Bがどんな状態のときかを30字以内で問うている。



Prompt: ネットワークの障害ではない。システム上の「ルール」として拒否される条件を探れ。

手がかり1：「拒否」を知るには、まず「許可」を知る

「受け付けられない」条件を探す前に、「**受け付けられる**（発呼・着呼が可能）」のはどの状態かを定義から特定する。

表1 ボタンで示された端末の接続状態

接続状態	ボタン	状態の説明
待受け	青点灯	ボタンで示された端末が、発呼又は着呼が可能な状態
応答待ち	青点灯	ボタンで示された端末が、呼び出した端末からの応答を待つ状態
発呼	赤点滅	ボタンで示された端末が、自端末を呼び出している状態
着呼	青点滅	ボタンで示された端末が、自端末から呼び出されている状態
通話	赤点灯	ボタンで示された端末が、自端末と通話している状態
通話不可	黄点灯	ボタンで示された端末が、自端末以外の端末と発呼、着呼、又は通話状態であり、その端末に対して発呼できない状態

表1の「状態の説明」列を確認せよ。明確に「**発呼又は着呼が可能な状態**」と記載されている接続状態は1つだけ存在する。

手がかり 2：論理の反転（NOT条件）で解答を錬成する



「受け付け可能」
＝ [前スライドで特定した状態] のみ

「受け付け不可 (NAK)」
＝ [それ以外のすべての状態]

許可される状態が「1つ」しかないなら、拒否されるのは「それ以外の時すべて」である。

以下のフォーマットに当てはめ、**30文字以内**の美しい日本語に整えよ。

「端末Bの接続状態が【○○○○○】である場合」

最終確認：すべてのピースは揃った

SYSTEM READY DIAGNOSTIC

- ☐ [a] に入る「受信」の対象を本文(1)から抜き出したか？
- ☐ [b] に入る利用者の「アクション」を特定したか？
- ☐ [c] に入る「通知の受信」を本文(3)から見つけたか？
- ☐ 設問1(2)の条件を、表1に基づく「逆算の論理」で30文字以内にまとめたか？

証拠はすべて提示した。あとは君自身の論理で、
解答用紙という名の報告書を完成させよ。グッドラック。